



平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月14日 東

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所
 コード番号 9827 URL <http://www.lilycolor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務本部担当 (氏名) 佐藤 伸男 (TEL) 03-3366-7845
 定時株主総会開催予定日 平成26年3月28日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 平成26年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期の業績 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期	35,329	4.6	150	-	52	-	68	-
24年12月期	33,759	1.3	△249	-	△353	-	△1,155	-

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年12月期	5.60	-	1.2	0.3	0.4
24年12月期	△93.91	-	△18.4	△1.7	△0.7

(参考) 持分法投資損益 25年12月期 -百万円 24年12月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期	19,895	5,830	29.3	474.01
24年12月期	19,734	5,730	29.0	465.73

(参考) 自己資本 25年12月期 5,830百万円 24年12月期 5,730百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年12月期	△55	95	△299	4,342
24年12月期	324	116	17	4,601

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	0	-	-
25年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	0	-	-
26年12月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00		-	

3. 平成26年12月期の業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	9.5	△65	-	△125	-	△150	-	△12.19
通期	37,200	5.3	230	53.3	110	110.5	50	△27.4	4.06

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

25年12月期	12,662,100 株	24年12月期	12,662,100 株
25年12月期	360,706 株	24年12月期	357,418 株
25年12月期	12,303,652 株	24年12月期	12,305,134 株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて掲載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想とは大きく異なる結果になる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、P. 2 「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略	4
(4) 会社の対処すべき課題	4
3. 財務諸表	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	11
(4) キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する事項)	15
(会計方針の変更等)	15
(持分法投資損益等)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16
(1) 役員の異動	16
(2) その他	16

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当事業年度におけるわが国経済は、円安・株高基調に推移しており、輸出産業を中心に業績が改善する動きが見られるものの、内需型産業を中心としたその他の産業界における回復基調への足取りは明確さに欠け、欧州景気の停滞や新興国経済の減速等も加わり先行き不透明な状況となっております。

インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は2012年秋口以降、連続して前年を上回って推移しております。

この様な環境のもとで、当社の売上高は前事業年度比4.6%増の35,329百万円、営業利益は150百万円（前事業年度は営業損失249百万円）、経常利益は52百万円（前事業年度は経常損失353百万円）、当期純利益は68百万円（前事業年度は当期純損失1,155百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① インテリア事業

壁装材は、2月に装飾性を追求したハイグレードな素材とデザインを取り揃えた見本帳“ウォールデコ”を発行、3月に新築はもちろん、リフォームにもきれいに貼れるビニル壁紙100点を厳選した見本帳“らくらくリフォーム”を発行、5月に新築にもリフォームにも、住宅にも非住宅にもこの1冊で対応可能な、あらゆるニーズをカバーする見本帳“ライト”を発行。カーテンは、7月に緻密に織り上げられたデザインと素材感が、さまざまなジャンルでワンランク上のこだわりを演出する見本帳“ファブリックデコ”を発行。床材は、1月に住宅の水廻りをはじめ、さまざまなスペースにお使いいただけ、衝撃吸収性に優れた「3.3mm厚」は福祉介護リフォームにもおすすめできる見本帳“クッションフロア”を発行、2月に主に店舗や商業施設にお使いいただけ、耐久性・耐摩擦性に優れた複層ビニル床タイル見本帳“エルワイタイル”を発行した他、壁装材見本帳“V-ウォール”、“ウィル”、カーテン見本帳“サーラ”等を増冊発行し拡販に努め、売上高は前事業年度比4.8%増の29,581百万円となり、セグメント利益は79百万円（前事業年度はセグメント損失268百万円）となりました。

② オフィス事業

顧客企業のリニューアル、移転等に対する投資意欲の回復、顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努め、売上高は前事業年度比3.8%増の5,748百万円となり、セグメント利益は前事業年度比259.1%増の70百万円となりました。

なお、オフィス事業は平成26年1月1日付けで、名称をスペースソリューション事業に変更しております。

(次期の見通し)

次期につきましては、新設住宅着工戸数は連続して前年を上回って推移しているものの、作業員不足による工期の遅れ、本年4月に実施される消費税率の引上げ、為替相場の影響を受けた原材料の値上げ傾向等、当業界及び当社を取り巻く経営環境は、予断を許さない状況が続くものと考えられます。

当社といたしましては、インテリア事業につきましては、壁装材見本帳“ウィル”を発行する他、既発行見本帳の増冊発行を行ない、住宅分野とともに、2020年に予定されているオリンピックへ向けた営業活動をより活発化させ、効率的な見本帳投下により、一層の拡販に努める所存であります。

オフィス事業におきましても、より一層の顧客満足度を高めるための営業強化に注力する所存であります。

これらの施策から売上高については通期で5.3%増の37,200百万円を予想しております。

利益面におきましては、引き続き原価低減努力に注力し、業務効率の徹底的な見直しを図り利益計上体質の強化を行っていく所存であり、営業利益は通期で53.3%増の230百万円、経常利益は通期で110.5%増の110百万円、当期純利益は通期で27.4%減の50百万円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度末の総資産は前事業年度末比160百万円増の19,895百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比182百万円増の14,406百万円となりました。これは受取手形の減少(408百万円)等の減少要因はありましたが、主に商品の増加(321百万円)、売掛金の増加(271百万円)によるものであります。固定資産は前事業年度末比21百万円減の5,489百万円となりました。

負債総額は前事業年度末比60百万円増の14,064百万円となりました。流動負債は前事業年度末比163百万円増の12,098百万円となりました。これは1年内返済予定の長期借入金の減少(249百万円)等の減少要因はありましたが、主に短期借入金の増加(291百万円)、買掛金の増加(232百万円)によるものであります。固定負債は前事業年度末比103百万円減の1,966百万円となりました。これはリース債務の増加(126百万円)等の増加要因はありましたが、主に社債の減少(200百万円)によるものであります。

純資産は前事業年度末比100百万円増の5,830百万円となりました。これは別途積立金の減少(495百万円)、資本準備金の減少(255百万円)、利益準備金の減少(188百万円)、その他資本剰余金の減少(154百万円)等の減少要因はありましたが、主に繰越利益剰余金の増加(1,161百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は29.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と主要因はつぎのとおりであります。

当事業年度の現金及び現金同等物(以下資金という)は、前事業年度末と比較して259百万円減少し、当事業年度末は4,342百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当事業年度における営業活動により使用した資金は、55百万円となりました。これは、売上債権の減少(137百万円)、仕入債務の増加(137百万円)等の増加要因はありましたが、主にたな卸資産の増加(334百万円)によるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当事業年度における投資活動により得た資金は、95百万円となりました。これは、有形固定資産の取得(51百万円)、投資有価証券の取得(33百万円)等の減少要因はありましたが、主に投資有価証券の売却(94百万円)、差入保証金の回収(78百万円)によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当事業年度における財務活動により使用した資金は、299百万円となりました。これは、主に社債の償還(200百万円)、リース債務の返済(111百万円)によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期
自己資本比率 (%)	38.2	36.9	33.9	29.0	29.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	7.2	7.9	5.9	6.0	8.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	11.2	26.4	6.9	8.9	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	4.6	1.6	7.3	6.1	—

(注) 自己資本比率=自己資本/総資産

時価ベースの株主資本比率=株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率=有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ=キャッシュ・フロー/利払い

1 各指標は、いずれも財務数値により算出しております。

2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

3 キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

2. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針 (2) 目標とする経営指標 (3) 中長期的な会社の経営戦略 (4) 会社の対処すべき課題
平成21年12月期決算短信(平成22年2月12日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略いたします。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.lilycolor.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ(「上場会社情報」検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

3. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当事業年度 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,601,910	4,342,292
受取手形	1,832,014	1,423,394
売掛金	4,362,145	4,633,651
商品	2,092,693	2,414,330
仕掛品	6,497	20,013
貯蔵品	844	351
前払費用	111,615	116,208
前払見本帳費	358,356	620,613
未収入金	832,926	807,004
その他	35,283	40,424
貸倒引当金	△10,633	△12,269
流動資産合計	14,223,655	14,406,016
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,586,079	2,601,095
減価償却累計額	△2,201,733	△2,232,312
建物(純額)	384,346	368,782
構築物	78,402	78,402
減価償却累計額	△77,785	△78,093
構築物(純額)	616	308
機械及び装置	193,037	192,372
減価償却累計額	△191,953	△191,830
機械及び装置(純額)	1,083	541
車両運搬具	40,781	40,781
減価償却累計額	△40,502	△40,595
車両運搬具(純額)	278	185
工具、器具及び備品	598,826	543,820
減価償却累計額	△572,807	△498,413
工具、器具及び備品(純額)	26,019	45,406
土地	1,120,859	1,120,859
リース資産	130,841	277,054
減価償却累計額	△41,320	△80,498
リース資産(純額)	89,521	196,555
有形固定資産合計	1,622,726	1,732,640
無形固定資産		
ソフトウェア	20,786	17,420
電話加入権	13,024	13,024
リース資産	151,901	221,971
無形固定資産合計	185,712	252,416
投資その他の資産		
投資有価証券	303,413	364,394
出資金	4,925	4,925
長期貸付金	84,500	71,300
破産更生債権等	81,112	76,438
長期前払費用	2,606	2,990
長期前払見本帳費	89,430	125,575

見本帳製作仮勘定	559,811	336,134
賃貸不動産	554,024	552,069
減価償却累計額	△329,238	△332,014
賃貸不動産(純額)	224,785	220,054
差入保証金	2,004,482	1,932,701
保険積立金	394,834	411,598
その他	32,755	34,198
貸倒引当金	△80,290	△76,082
投資その他の資産合計	3,702,364	3,504,229
固定資産合計	5,510,803	5,489,286
資産合計	19,734,458	19,895,303
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,045,389	1,950,561
買掛金	7,583,513	7,815,823
短期借入金	447,800	739,000
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	652,404	403,288
リース債務	69,798	122,086
未払金	547,560	430,648
未払消費税等	47,733	59,092
未払費用	91,602	88,566
未払法人税等	70,989	81,655
前受金	1,000	7,673
預り金	29,985	43,078
前受収益	3,075	3,434
賞与引当金	73,942	95,943
固定資産購入等支払手形	62,973	54,450
その他	6,515	2,950
流動負債合計	11,934,284	12,098,251
固定負債		
社債	650,000	450,000
長期借入金	695,338	666,250
リース債務	176,762	303,266
繰延税金負債	46,376	55,210
退職給付引当金	395,255	384,321
資産除去債務	54,880	57,111
その他	50,893	49,933
固定負債合計	2,069,507	1,966,093
負債合計	14,003,791	14,064,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金		
資本準備金	2,617,860	2,362,793
その他資本剰余金	154,903	-
資本剰余金合計	2,772,764	2,362,793
利益剰余金		
利益準備金	188,000	-
その他利益剰余金		
別途積立金	495,000	-
繰越利益剰余金	△1,092,971	68,914
利益剰余金合計	△409,971	68,914
自己株式	△59,143	△59,521

株主資本合計	5,639,149	5,707,686
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	91,517	123,272
評価・換算差額等合計	91,517	123,272
純資産合計	5,730,667	5,830,958
負債純資産合計	19,734,458	19,895,303

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	33,759,676	35,329,181
売上原価		
商品期首たな卸高	2,212,126	2,092,693
当期商品仕入高	22,838,957	23,741,651
当期製品製造原価	3,163,740	3,481,491
合計	28,214,824	29,315,836
見本帳製作等振替高	662,933	212,216
商品期末たな卸高	2,092,693	2,414,330
売上原価合計	25,459,196	26,689,290
売上総利益	8,300,479	8,639,891
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,319,575	1,465,445
広告宣伝費	284,893	276,135
見本帳費	1,003,871	847,278
貸倒引当金繰入額	16,287	15,607
役員報酬	63,123	57,713
給料及び手当	2,148,093	2,202,471
賞与	93,466	58,186
賞与引当金繰入額	71,796	93,726
退職給付費用	111,937	111,151
福利厚生費	468,812	483,589
業務委託費	446,432	466,100
減価償却費	88,128	96,386
ソフトウェア償却費	49,298	71,747
リース料	269,680	134,732
地代家賃	978,057	972,795
その他	1,136,253	1,136,819
販売費及び一般管理費合計	8,549,708	8,489,890
営業利益又は営業損失 (△)	△249,229	150,000
営業外収益		
受取利息	6,402	6,039
受取配当金	6,794	7,721
不動産賃貸料	42,809	40,934
雑収入	24,458	22,083
営業外収益合計	80,465	76,778
営業外費用		
支払利息	44,687	45,600
社債利息	9,314	11,044
手形売却損	60,283	61,142
電子記録債権売却損	-	1,706
社債発行費	8,064	-
売上割引	6,991	8,590
不動産賃貸費用	37,430	38,185
雑損失	17,631	8,264
営業外費用合計	184,404	174,534
経常利益又は経常損失 (△)	△353,168	52,244
特別利益		
投資有価証券売却益	-	81,309
特別利益合計	-	81,309

特別損失		
減損損失	737,372	-
投資有価証券評価損	7,835	-
特別損失合計	745,207	-
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△1,098,376	133,553
法人税、住民税及び事業税	53,494	64,843
法人税等調整額	3,740	△204
法人税等合計	57,234	64,639
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,155,610	68,914

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)		当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	10,660	0.3	11,238	0.3
II 労務費		302,488	9.6	329,358	9.4
III 経費		2,849,385	90.1	3,154,410	90.3
当期総製造費用		3,162,533	100.0	3,495,006	100.0
期首仕掛品たな卸高		7,704		6,497	
合計		3,170,238		3,501,504	
期末仕掛品たな卸高		△6,497		△20,013	
当期製品製造原価		3,163,740		3,481,491	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
外注加工費	2,846,851	3,152,719
その他	2,533	1,691

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,335,500	2,617,860	154,903	2,772,764	188,000	495,000	62,639	745,639
当期変動額								
当期純損失				-			△1,155,610	△1,155,610
自己株式の取得				-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△1,155,610	△1,155,610
当期末残高	3,335,500	2,617,860	154,903	2,772,764	188,000	495,000	△1,092,971	△409,971

(単位：千円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△59,049	6,794,854	33,428	33,428	6,828,282
当期変動額					
当期純損失		△1,155,610			△1,155,610
自己株式の取得	△94	△94			△94
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		-	58,089	58,089	58,089
当期変動額合計	△94	△1,155,704	58,089	58,089	△1,097,615
当期末残高	△59,143	5,639,149	91,517	91,517	5,730,667

当事業年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,335,500	2,617,860	154,903	2,772,764	188,000	495,000	△1,092,971	△409,971
当期変動額								
資本準備金の取崩		△255,067	255,067	-				-
利益準備金の取崩				-	△188,000		188,000	-
欠損填補			△409,971	△409,971		△495,000	904,971	409,971
当期純利益				-			68,914	68,914
自己株式の取得				-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				-				-
当期変動額合計	-	△255,067	△154,903	△409,971	△188,000	△495,000	1,161,886	478,886
当期末残高	3,335,500	2,362,793	-	2,362,793	-	-	68,914	68,914

(単位：千円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△59,143	5,639,149	91,517	91,517	5,730,667
当期変動額					
資本準備金の取崩		-			-
利益準備金の取崩		-			-
欠損填補		-			-
当期純利益		68,914			68,914
自己株式の取得	△378	△378			△378
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		-	31,755	31,755	31,755
当期変動額合計	△378	68,536	31,755	31,755	100,291
当期末残高	△59,521	5,707,686	123,272	123,272	5,830,958

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△1,098,376	133,553
減価償却費	88,128	96,452
減損損失	737,372	-
ソフトウェア償却費	49,432	71,848
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15,412	△2,572
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,359	22,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,357	△10,934
受取利息及び受取配当金	△13,382	△13,818
支払利息	54,002	56,645
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△81,309
売上債権の増減額 (△は増加)	305,683	137,113
たな卸資産の増減額 (△は増加)	120,191	△334,659
未収入金の増減額 (△は増加)	△70,624	25,921
長期前払見本帳費及び見本帳製作仮勘定の増減額 (△は増加)	△280,219	△67,124
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△13,826	4,674
仕入債務の増減額 (△は減少)	330,445	137,482
未払金の増減額 (△は減少)	158,854	△115,086
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△61,017	11,358
固定資産購入等支払手形の増減額 (△は減少)	35,351	△8,522
その他	52,797	△20,429
小計	418,225	42,595
利息及び配当金の受取額	13,389	13,825
利息の支払額	△53,204	△56,550
法人税等の支払額	△53,689	△55,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,720	△55,748
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,430	△51,400
無形固定資産の取得による支出	△12,305	△3,839
投資有価証券の取得による支出	△10,184	△33,069
投資有価証券の売却による収入	-	94,190
貸付金の回収による収入	13,200	13,200
差入保証金の差入による支出	△12,899	△6,447
差入保証金の回収による収入	211,353	78,227
保険積立金の積立による支出	△56,378	△16,764
保険積立金の解約による収入	10,000	-
その他	△3,451	21,056
投資活動によるキャッシュ・フロー	116,904	95,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	830,000	1,400,000
短期借入金の返済による支出	△999,100	△1,108,800
長期借入れによる収入	800,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△828,156	△678,204
社債の発行による収入	391,935	-
社債の償還による支出	△120,000	△200,000
リース債務の返済による支出	△57,213	△111,433
長期未払金の返済による支出	△186	△62
自己株式の取得による支出	△94	△378
配当金の支払額	△149	△147

財務活動によるキャッシュ・フロー	17,036	△299,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	458,661	△259,618
現金及び現金同等物の期首残高	4,143,249	4,601,910
現金及び現金同等物の期末残高	4,601,910	4,342,292

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更による、当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。

(持分法投資損益等)

当事業年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社はインテリア事業及びオフィス事業を営んでおります。

当社は、壁装材、カーテン、床材を中心とする内装材商品の仕入及び販売を中心とした「インテリア事業」、オフィス家具、事務用品等の仕入及び販売、間仕切等工事請負を中心とした「オフィス事業」を主な事業として展開しております。

したがって、当社は事業内容別のセグメントにより構成されており、「インテリア事業」及び「オフィス事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、「オフィス事業」は平成26年1月1日付けで、名称を「スペースソリューション事業」に変更しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当事業年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	インテリア事業	オフィス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,581,133	5,748,048	35,329,181	—	35,329,181
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	29,581,133	5,748,048	35,329,181	—	35,329,181
セグメント利益	79,726	70,274	150,000	—	150,000
セグメント資産	16,525,045	1,422,942	17,947,987	1,947,316	19,895,303
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	144,063	24,238	168,301	—	168,301
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	228,519	14,487	243,007	102,001	345,008

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に管理部門に係る現金及び

預金、投資有価証券、賃貸不動産、差入保証金、保険積立金であります。

- (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るもの
あります。
- 2 セグメント利益は、損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 減価償却費には、ソフトウェア償却費を含んでおります。

(1 株当たり情報)

当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	
1株当たり純資産額	474円01銭
1株当たり当期純利益金額	5円60銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり当期純利益金額	
当期純利益(千円)	68,914
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	68,914
普通株式の期中平均株式数(株)	12,303,652
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。